

平成30年第9回

島田市教育委員会定例会

平成30年9月27日



## 平成30年第9回島田市教育委員会定例会日程

日時：平成30年9月27日（木）午前10時00分～  
会場：プラザおおるり 第4会議室（2階）

1. 開会
2. 会期及び会議時間の決定
3. 会議録署名人の指名
4. 教育部長報告
5. 事務事業報告
  - (1) 教育総務課 (2) 学校教育課 (3) 学校給食課 (4) 社会教育課
  - (5) スポーツ振興課 (6) 図書館課 (7) 文化課
6. 付議事項
7. 協議事項
  - (1) 教育委員会に関する事務の点検・評価について
  - (2) 教育環境適正化検討委員会からの提言について
8. 次回教育委員会定例会における協議事項の集約について
  - (1) 事務局から提案するもの
  - (2) 各委員が提案するもの
9. 報告事項
  - (1) 平成30年8月分の生徒指導について
  - (2) 明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会の開催について
  - (3) 平成30年度過疎地域自立活性化優良事例表彰（総務大臣賞）決定について
  - (4) 島田市青少年問題協議会条例施行規則の一部改正について
  - (5) しまだ市民遺産認定事業実施要綱の一部改正について
10. その他
  - ・会議日程について

次回 第10回島田市教育委員会定例会  
日時 平成30年10月24日（水）午後2時00分～午後4時00分  
会場 島田市役所 会議棟C会議室（2階）

次々回 第11回島田市教育委員会定例会  
日時 平成30年11月 日（ ）午 時00分～午 時00分  
会場
11. 閉会



# 教 育 部 長 報 告



## 一般質問（平成30年9月市議会定例会）

9. 20番 平松吉祝 議員 (一問一答)

### 1. 島田市営球場の未来について

今夏、全国高等学校野球選手権大会は第100回記念として大いに盛り上がり日本中に感動と夢を与えた。島田商業高校の静岡大会での決勝戦進出も、当市に大きな夢と希望をもたらし、久々に島田が湧いた夏となつた。島田第一中学校野球部も県代表として広島県で開催された第40回全国中学校軟式野球大会に出場した。島田市営球場においても今夏、高校野球選手権静岡大会や、県下32チームのスポーツ少年団による島田ライオンズクラブ旗争奪学童選抜野球大会が行われ当市のスポーツ少年団が優勝を勝ち取るなど、大いに盛り上がつたところである。スポーツがもたらす教育効果、経済効果ははかり知れないものがあり、その環境の整備、充実は行政の責務である。そこで、島田市営球場の未来について以下伺う。

#### <質問>

(1) 島田市営球場の未来像をどのように考えているか。

#### <答弁>

島田球場につきましては、島田市野球連盟、静岡県高校野球連盟、中学野球、学童野球の関係者が開催する野球大会に加え、各クラブチームの試合などを中心に行える市民球場を目指しております。

そのため、横井運動場公園改修計画に基づき、利用者がより安全・安心に利用していくだけよう、必要な改修を行うとともに、利便性の向上も図っていきたいと考えております。

#### <質問>

(2) 電光掲示板取付事業の実現を早期に行うべきではないか。

#### <答弁>

電光掲示板の整備につきましては、費用対効果や財源の調達等の課題があることから、今年度からの4年間を期間とした、横井運動場公園改修計画には位置付けしておりません。

#### <質問>

(3) 外野を拡張し、より多くの団体が利用でき、経済効果の上がる施設にすべきではないか。

#### <答弁>

島田球場の外野拡張につきましては、横井運動場公園改修計画策定業務の中で検討した結果、県内の主要球場（草薙、清水庵原、愛鷹、浜松）と同等の100メートルの広さに整備するには、照明塔やバックスクリーンなどの既存施設の移設が伴ううえ、河川法の制約があることから、拡張は極めて困難であると判断しております。

11. 6番 伊藤 孝 議員 (一問一答)

1. 自然災害対策や暑さ対策について

本年7月23日、連日の猛暑を受けて気象庁は異例の会見を開き、「40度前後の暑さはこれまで経験したことのない、命に危険があるような暑さ、一つの災害と認識している」と伝えた。地球温暖化による異常気象とも言われ、高温や豪雨が頻発している中で、幸いにも当市においては被害が少なく済んでいるが、いつ大きな被害が出るかわからない状況である。地震においての備えや心構えはできてきていているのではないかと思うが、それ以外の災害に対する対策や備えが不十分に思えるため、以下質問する。

<質問>

(2) 暑さ対策について

- ①小・中学校の体育館の暑さ対策はどのようにするか。

<答弁>

市では、近年の夏季における気温の上昇、特に平成30年夏の異常な猛暑に対して、少なくとも児童・生徒が学校生活等を過ごす時間の長い「普通教室」への対応については、財政事情が厳しい状況下にあっても最優先すべきであると判断し、来年夏前までの空調設備の整備を完了するよう方針を決定しました。

今議会定例会の一般会計補正予算で、債務負担行為を計上しているところでございます。

体育館を含めた、小中学校の普通教室以外への空調設備の整備につきましては、「財源確保に向けた国の動向を見定める」との、これまでの方針に変更はなく、財政状況を考慮しながら、整備計画を策定していきたいと考えております。

<質問>

- ②中学校において部活動を行う場所の暑さ対策はどのようにするか。

<答弁>

中学校における部活動の暑さ対策については、熱中症計等を使用して気温・湿度等の環境に配慮をしています。あわせて、運動強度、こまめな水分補給や適度の休憩、健康管理と発症時の対処方法等について各学校へ指示しています。

なお、この夏休みの部活動においては、部活動の開始時刻を変更する、部活動の時間を短くする、部活動を取りやめるなど、健康に配慮した取組を実施しています。

13. 7番 横山香理 議員 (一問一答)

2. 夢育・地育推進事業について

現在、初倉地区内において、子供の夢や地域愛を育む夢育・地育推進事業に取り組んでいる。中学生においては希望者が自分の出身小学校に出向いて、朝のあいさつ運動を行ったり、今年度はしづおか寺子屋で小学生に勉強を教えるといったことも行われている。

今後、夢育・地育推進事業をどのように展開させ発展させていくのか、その方向性について、以下質問する。

<質問>

(1) 夢育・地育推進事業の目的を伺う。

<答弁>

夢育・地育推進研究は、平成29年度から2年間、初倉中学校区で取り組んでいます。

この研究は、子供たちが「夢育」として、英語教育やICTの活用により、夢や目標に向かって努力することや、「地育」として、地域の特色・魅力づくりに関係した活動を導入する中で、地域から学び地域で行動することを目的にしたものであります。

<質問>

(2) 具体的な取り組みについて伺う。

<答弁>

初倉中学校区での具体的な取組として、小中学校の連携を密にする中で、例えばキャリア教育の充実や、グローバルな社会でも活躍できるコミュニケーション能力の育成を進めてまいりました。

また、初倉地区の小中学生を対象とした「はつら寺子屋」事業では、元教員や地域の方が支援員となり、子供たちに学習支援を行ってきました。本年度は、初倉中学校出身の高校生サポーターが支援員に加わるなど、学びの循環が生まれています。

14. 5番 齊藤和人議員 (一問一答)

1. 島田市地域防災計画について

ことしは、台風12号の影響で西日本が大変な被害を受けた。台風13号でも県内で被害があった。例年であればこれからが台風シーズンである。当市は古来より大井川の氾濫によりたびたび大きな被害を受けてきた。現在では上流にダムが建設され、大水害は避けられてきている。また、牛尾山の開削工事も終了し、大井川の流れを制御することで、より安全が確保されるものと思われる。しかしながら、今日の地球規模の異常気象を考えると、将来的に安全かと言えば、そう言いきれないようにも思われる。

西日本豪雨災害では、ハザードマップで示された地域で災害が発生している。最近では、時間雨量100ミリという発表を聞くことがよくある。

また、当市では4月に島田市地域防災計画が取りまとめられ、8月17日付で洪水ハザードマップが更新されている。それらを踏まえて、以下質問する。

<質問>

(2) 避難準備、避難勧告及び避難指示について

④小・中学生が授業中などの場合、保護者や自主防災会との連絡は確保されているか。

<答弁>

小中学校における災害発生時の保護者への連絡については、「絆ネット」等の学校メールで一斉配信することが可能になっています。自主防災会等への連絡についても、学校メールが利用可能ですので、今後、実施に向けて研究をしていきたいと考えております。

なお、自主防災会等の要請に応じて、学校の状況について伝えることができます。

18. 3番 大村泰史 議員 (一問一答)

2. 子供への教育活動について

当市における子供たちに対するさまざまな取り組みとして夢育・地育推進事業について先般話を聞いた。さまざまな体験は子供たちの成長に大切だと思い、以下伺う。

<質問>

- (1) 夢育・地育推進事業の取り組み状況はどのようなものか。

<答弁>

この事業は、夢や目標に向かって努力する子や、地域から学び、地域で行動する子を育てることを目的としています。例えば、小学校では、お茶の手揉みや稻作体験、こころの劇場の観覧等を行っております。また、中学校では、茶道教室や門松づくり、伝統文化の継承活動等を行っております。

<質問>

- (2) 豊かな自然を生かした体験活動の取り組み状況はどのようなものか。

<答弁>

伊久美地区の自然に親しむ事業として、サタデーオープンスクールやサマーオープンスクール、移動教室を実施しております。いずれの事業も、対象は主に3年生以上の小学生となっており、川遊びや地域散策、やまめのつかみどり等、伊久美の自然を生かした観察や体験活動を行っています。

また、市内の小学生を対象に、少年育成教室「しまだガンバ！」をはじめ、初倉公民館の「里の楽校」、六合公民館の「六合子どもチャレンジクラブ」、金谷公民館の「げんきキッズわくわくクラブ」を実施しております。

## 議案に対する質疑（平成30年9月市議会定例会）

認定第1号 平成29年度島田市一般会計決算の認定について

### 6. 1番 横田川 真人 議員

○歳出10款（決算書165~168ページ、報告書270・271・273・274ページ）

2項2目 教育振興費及び 3項2目 教育振興費中、教材購入経費について

#### <質問>

(1) 教育用ＩＣＴ整備事業について

①内容及び導入成果について伺う。

#### <答弁>

教育用のＩＣＴ機器については、タブレット9台と、プロジェクタ及びスクリーンなどの周辺機器各1台を1セットとし、初倉地区の小中学校4校に導入しました。

これは、平成28年度に、モデル的に、六合地区の小中学校へ導入したことの研究成果を検証し、「1校当たり9台のタブレットを基本として配置する」と計画したものであります。

導入の成果としては、六合地区の小中学校の教員、及び児童生徒に対して行ったアンケートによりますと、約9割の子供が、授業が「楽しい」、「わかりやすい」と感じております。

また、教員についても、約9割が、「子供の集中力に良い変化をもたらしている」と感じています。

このように、ＩＣＴ機器を活用することで、子供の興味・関心が増し、学習に対して前向きになった子供が増加しました。

ＩＣＴ機器の活用の具体例を1つ挙げますと、小学5年生で行うメダカの観察では、成長の様子をタブレットで記録し、更にプロジェクタを用いてプレゼンテーションを行うことで、成長の変化を視覚的に示すことができるなど、学習を効果的に進めることができたとの報告を受けております。

### 8. 20番 平松吉祝 議員

○歳出10款（決算書177・178ページ、報告書304・305ページ）

6項2目 体育施設費中、社会体育施設運営事業のうち社会体育施設管理運営経費について

#### <質問>

(1) 施設管理委託の横井運動場公園・大井川緑地等管理運営業務委託について、事業の概要では、島田市体育施設（島田球場・金谷体育センター・川根野球場・川根体育館・大井川緑地等）の維持管理となっている。「等」となっているが、このほかの体育施設を伺う。

<答弁>

御質問の「このほかの体育施設」につきましては、「大井川マラソンコース・リバティ」、「金谷プール」、「旧金谷中学校グラウンド」、「阿知ヶ谷グラウンド」及び「伊久美スポーツ広場」の5施設であります。

<質問>

- (2) それぞれの施設に対する事業費はどのようになっているか。

<答弁>

施設ごとの管理運営業務に係る経費につきましては、委託業務の積算にあたり、各地区に所在する個別の体育施設単位での（管理運営）事業費算定は、以下の理由により算出しておりません。

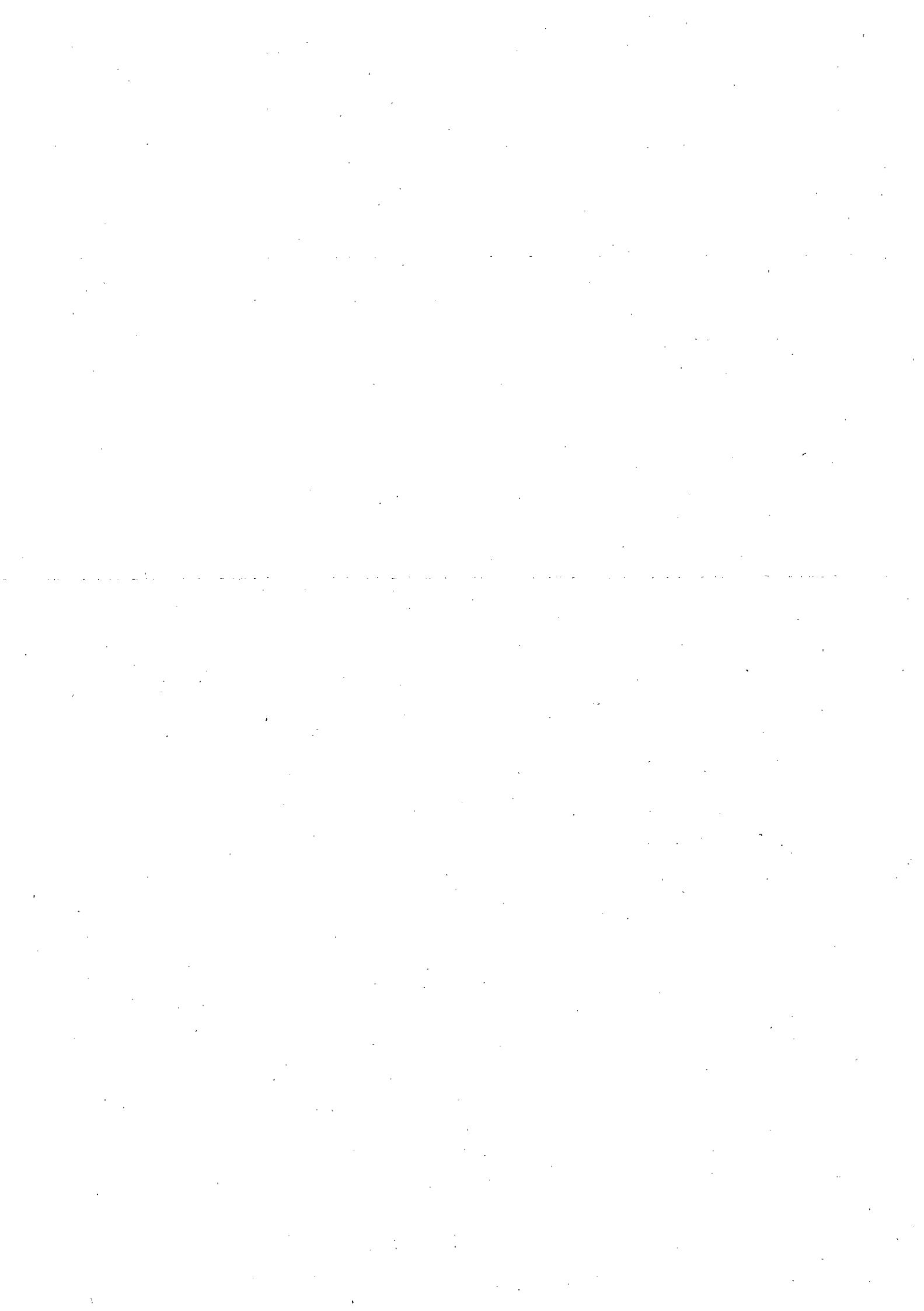
委託業務の積算方法（施設ごとの管理運営業務に係る経費の内訳）でありますが、大きく区分して、島田球場及び金谷体育センターの2施設の①「施設管理経費」、及び、この2施設（島田球場、金谷体育センター）を除く施設の②「施設維持管理業務経費」に分けて算出しております。

まず、島田球場及び金谷体育センターの2施設については、「人件費」及び「管理運営に要する各種の事務的経費」を積算し、①「施設管理経費」（設計額14,036千円）として支出しております。

次に、この2施設（島田球場、金谷体育センター）を除く施設、すなわち、大井川緑地公園に所在するグラウンドゴルフ場やソフトボール場等の施設、及び、川根野球場等における、草刈や高木・低木の剪定、グラウンドの整地等の維持管理に要する経費については、個別施設ごと積算し積み上げたものではなく、事業者が複数ある施設を効率的に作業が行えるよう、全施設の共通経費として、それぞれ、事務的経費や修繕費、原材料費、機械リース料等、性質別に積み上げて、②「施設維持管理業務に係る経費の合計額」を算定し、支出しております。

このように、「施設全体で事業費」を算定していることから、それぞれの施設単位での管理運営事業費の算出はしておりません。

# 事 務 事 業 報 告



## 事務事業の概要

教育総務課

実施(8月30日～9月26日)

月 日	曜 日	事 項	場 所
8月30日	木	第8回教育委員会定例会	市役所本庁舎
9月19日	水	第3回島田第四小学校校舎等建設委員会	第四小学校

予定(9月27日～10月23日)

月 日	曜 日	事 項	場 所
9月27日	木	第9回教育委員会定例会	プラザおおるり
10月3日	水	谷田川報徳社奨学金審査会	市役所会議棟
10月12日	金	第2回市町教育委員会委員長・教育長会	静岡県総合教育センター
10月18日	木	第2回総合教育会議	市役所本庁舎

# 事務事業の概要

学校教育課

実施（8月30日～9月26日）

月 日	曜日	事 項	場 所
8月30日	木	二学期始業式（第二小学校、五和小学校）	
9月1日	土	サタデーオープンスクール（参加者：28人）	伊久身地区
9月5日	水	学力診断調査（中3対象）	各校
9月5日	水	教育環境適正化検討委員会（出席者：9人）	市役所会議棟
9月9日	日	運動会（湯日小学校）	
9月10日	月	代休（湯日小学校）	
9月11日～ 9月12日	火 水	自然教室（第二小学校）	朝霧野外活動センター
9月13日	木	運動会（伊久美小学校）	
9月15日	土	サタデーオープンスクール（参加者：25人）	伊久身地区
9月17日	祝	体育大会（第一中学校、第二中学校、六合中学校）	各校
9月18日	火	代休（第一中学校、第二中学校、六合中学校）	
		体育大会（北中学校、初倉中学校、金谷中学校、川根中学校）	各校
9月19日	水	放課後イングリッシュ教室（参加者：20人）	湯日小学校
9月20日	木	教育環境適正化検討委員会（出席者：13人）	市役所本庁舎
9月22日	土	休日参観（第一小学校）	
9月25日	火	代休（第一小学校）	
9月26日	水	放課後イングリッシュ教室（参加者：20人）	湯日小学校

予 定 (9月27日～10月23日)

月 日	曜 日	事 項	場 所
9月27日～ 9月28日	木 金	自然教室 (大津小学校)	焼津青少年の家
9月27日	木	就学支援委員会 (出席予定：40人)	プラザおおるり
9月 29 日	土	休日参観 (第二小学校、第三小学校、相賀小学校)	各校
		島田市中学校音楽交流会	プラザおおるり
10月 1 日	月	代休 (第二小学校、第三小学校、相賀小学校)	
10月 1 日～ 10月 2 日	月 火	自然教室 (川根小学校)	朝霧野外活動セ ンター
10月 3 日	水	わかあゆの会 (参加予定：15人)	教育センター
10月 5 日	金	前期終業式 (第四小学校、六合小学校、初倉小学校、湯日小学校、第五小学校、初倉南小学校、金谷小学校、川根小学校)	
10月 6 日	土	島田市英語検定 (参加予定：300人)	六合公民館
		サタデーオープンスクール (参加予定：23人)	伊久身地区
10月 9 日	火	後期始業式 (第四小学校、六合小学校、初倉小学校、湯日小学校、第五小学校、初倉南小学校、金谷小学校、川根小学校)	
10月 10 日	水	島田市小学校陸上記録会	島田市陸上競技場
10月 17 日	水	放課後イングリッシュ教室 (参加予定：20人)	湯日小
10月 19 日	金	文化祭 (第二中学校、北中学校、金谷中学校)	各校
10月 20 日	土	文化祭 (川根中学校)	
		休日参観 (初倉小学校、第五小学校)	
		サタデーオープンスクール (参加予定：23人)	伊久身地区
10月 22 日	月	代休 (初倉小学校、第五小学校、川根中学校)	
10月 23 日～ 10月 24 日	火 水	修学旅行 (第四小学校、六合小学校、伊太小学校、相賀小学校、神座小学校、伊久美小学校)	東京

# 事務事業の概要

学校給食課

実施（8月30日～9月26日）

月 日	曜 日	事 項	場 所
8月30日	木	物資選定会	中部学校給食センター
9月5日	水	静岡県インターンシップ学生研修受け入れ	中部学校給食センター
		薬剤師による定期衛生検査	中部学校給食センター
9月7日	金	床、蒸気管修繕工事完成検査	南部学校給食センター
9月12日	水	薬剤師による定期衛生検査	南部学校給食センター
9月13日	木	献立会議	中部学校給食センター
9月14日	金	「NPO法人おとしよりの一日住宅縁がわ」 試食会 (参加者: 12人)	中部学校給食センター
9月20日	木	民間委託連絡会議	南部学校給食センター

予 定（9月27日～10月23日）

月 日	曜 日	事 項	場 所
9月27日	木	物資選定会	中部学校給食センター
10月6日	土	くらし・消費・環境展出展	プラザおおるり
10月11日	金	献立会議	中部学校給食センター
10月16日	火	食材等放射能検査 (南部学校給食センター分)	県立静岡視覚特別支援学校

# 事務事業の概要

社会教育課

実施（8月30日～9月26日）

月 日	曜日	事 項	場 所
8月30日	火	しまだ大井川あいさつの風プロジェクト (参加者: 13人)	金谷中学校
8月31日	水	しまだ大井川あいさつの風プロジェクト (参加者: 40人)	JR島田駅他 1箇所
9月 2日	日	金谷公民館 社会教育講座 「般若心経と写経」 (参加者: 20人)	金谷公民館
		みんなの夕涼みコンサート (入場者: 120人)	金谷公民館
9月 4日	火	金谷公民館 おやじの井戸端講座 「おやじ達の料理づくりPART 1」 調味料漬け (参加者: 13人)	金谷公民館
9月 5日	水	第3期はじめて0歳児をもつ親の講座③ (参加: 19組38人)	保健福祉センター
		はつくら寺子屋 (初倉小学校) ④ (参加者: 25人)	初倉公民館
		初倉放課後子ども教室 「フレンズクラブ」 選択活動 (参加者: 27人)	岡田公会堂
9月 6日	木	子育て広場 「ぐう・ちょき・ぱあ」 (参加者: 22組46人)	第一中学校
		第2回伊久身農村環境改善センター 運営委員会 (参加者: 9人)	伊久身農村環境改善センター
9月 7日	金	金谷公民館 おやじの井戸端講座 「おやじ達の料理づくりPART 1」 豚肉の燻製づくり (参加者: 14人)	金谷公民館
9月 9日	日	金谷公民館 子ども科学実験隊④ (参加者: 32人)	金谷公民館
		しまだガンバ! ウミガメ放流体験 (参加者: 32人)	中田島砂丘
		はばたけリーダー! ウミガメ放流体験 (参加者: 13人)	
9月 11日	火	金谷公民館 もみじ学級 異世代交流 (参加者: 27人)	金谷公民館
		東海道金谷宿大学理事会 (出席者: 12人)	金谷公民館

月 日	曜 日	事 項	場 所
9月12日	水	第3期初めて0歳児をもつ親の講座④ (参加者:18組36人)	保健福祉センター
		はつくら寺子屋(初倉南小学校)④ (参加者:21人)	初倉南小学校
		はつくら寺子屋(湯日小学校)④ (参加者:6人)	湯日小学校
		初倉放課後子ども教室「フレンズクラブ」 陶芸教室① (参加者:28人)	岡田公会堂
9月13日	木	幼児期家庭教育講座3回目 (参加者:41人)	プラザおおるり
		子育て広場「ぐう・ちょき・ぱあ」 (参加者:24組52人)	第一中学校
9月14日	金	子育て広場あかちゃん部 (参加者:15組30人)	六合公民館
		金谷公民館 市民学級 歩き方講座 (参加者:12人)	金谷公民館
9月18日	火	幼児・児童をもつ親の連続講座① (参加者:25人)	プラザおおるり
		島田二小学区世代交流事業実行委員会 (参加者:18人)	市役所会議棟
9月19日	水	はつくら寺子屋(初倉小学校)⑤ (参加者:22人)	初倉公民館
		青少年育成支援センター運営協議会 第3回運営委員会 (参加者:15人)	市役所会議棟
		初倉放課後子ども教室「フレンズクラブ」 陶芸教室② (参加者:28人)	岡田公会堂
		川根地区センター里山ウォーキング 「川根のお地蔵さん巡り」 (参加者:61人)	川根町家山地内
9月20日	木	子育て広場「ぐう・ちょき・ぱあ」 (参加者:17組35人)	第一中学校
		東海道金谷宿大学教授会 (参加者:87人)	金谷公民館
9月21日	金	第2回不登校やひきこもりに悩む親学講座 (参加者:11人)	市役所会議棟
9月22日	土	平成31年成人式若者会議 (参加者:5人)	市役所会議棟

月 日	曜 日	事 項	場 所
9月23日	日	青年ボランティア講座 「子ども達と稲刈り体験」 (参加者: 4人)	島 地区
9月25日	火	フェスタしまだ第2回実行委員会 (参加者: 24人)	市役所会議棟
		幼児・児童をもつ親の連続講座② (参加者: 20人)	プラザおおるり
		第2回六合公民館運営審議会 (参加者: 6人)	六合公民館
		地域学校協働本部事業 朝の読み聞かせ活動 (参加者: 3年生 6人)	島田第二中学校
9月26日	水	ペアレントサポーター研修会 「心を支える人になるための心構え」 (参加者: 35人)	プラザおおるり
		はつくら寺子屋 (初倉南小学校) ⑤ (参加者: 人)	初倉南小学校
		はつくら寺子屋 (湯日小学校) ⑤ (参加者: 人)	湯日小学校
		初倉放課後子ども教室「フレンズクラブ」 ドッヂボール (参加者: 人)	湯日小学校
		第2回北部ふれあいセンター運営委員会 (参加者: 人)	北部ふれあいセンター

予定(9月27日～10月23日)

月 日	曜 日	事 項	場 所
9月27日	木	子育て広場「ぐう・ちょき・ぱあ」 (参加予定: 20組40人)	第一中学校
9月27日～ 9月29日	木 土	神座小通学合宿 (参加予定: 20人)	野外活動センター
9月28日	金	第4回生涯学習推進協議会 (常葉大学教育学部猿田教授参加) (参加予定: 15人)	市役所会議棟
		子育て広場あかちゃん部 (参加予定: 20組40人)	金谷公民館
9月29日	土	社会教育講座「私もパティシエ」 (参加予定: 26人)	金谷公民館
9月30日	日	公民館利用者による施設清掃作業 (参加予定: 36人)	金谷公民館
		社会教育講座 「現役世代からシニア世代 に向けての断捨離」 (参加予定: 35人)	金谷公民館
10月2日	火	幼児・児童をもつ親の連続講座③ (参加予定: 25人)	プラザおおるり
		地域学校協働本部事業 朝の読み (参加予定: 2年生・特別支援学級189人)	島田第二中学校
10月3日	水	第4期はじめて0歳児をもつ親の講座① (参加予定: 20組40人)	保健福祉センター
		初倉放課後子ども教室「フレンズクラブ」 フレンズまつり (参加予定: 28人)	岡田公会堂
10月4日	木	子育て広場「ぐう・ちょき・ぱあ」 (参加予定: 20組40人)	第一中学校
10月9日	火	幼児・児童をもつ親の連続講座④ (参加予定: 25人)	プラザおおるり
		地域学校協働本部事業 朝の読み聞かせ活 動 (参加予定: 1年生191人)	島田第二中学校
10月10日	水	第2回初倉西部ふれあいセンター運営委員 会 (参加予定: 9人)	初倉西部 ふれあいセンター
		はつくら寺子屋(初倉小学校)⑥ (参加予定: 25人)	初倉公民館
		第2回金谷公民館運営審議会 (参加予定: 10人)	金谷公民館

月 日	曜 日	事 項	場 所
10月10日	水	金谷公民館「おやじの井戸端講座」 市政出前講座「新病院建設事業」 (参加予定：20名)	金谷公民館
		第4期はじめて0歳児をもつ親の講座② (参加予定：20組40人)	保健福祉センター
		初倉放課後子ども教室「フレンズクラブ」 グランドゴルフ (参加予定：28人)	岡田公会堂
10月11日	木	子育て広場「ぐう・ちょき・ぱあ」 (参加予定：20組40人)	第一中学校
10月11日～ 10月13日	木 土	伊太小通学合宿 (参加予定：27人)	樟風館
10月12日	金	子育て広場あかちゃん部 (参加予定：20組40人)	六合公民館
10月13日	土	小中学生の子をもつ親の講座(土曜特別版) (参加予定：50人)	プラザおおるり
		しまだガンバ！「アプト式電車に乗って長島ダム周辺を散策」 (参加予定：38人)	川根本町
		はばたけリーダー！「アプト式電車に乗って長島ダム周辺を散策」 (参加予定：15人)	
		伊久身農村環境改善センター 郷土の歴史講座「伊久身の明治維新」 (参加予定：40人)	伊久身農村環境改善センター
10月16日	火	第4回社会教育委員会 (参加予定：15人)	市役所会議棟
		幼児・児童をもつ親の連続講座⑤ (参加予定：25人)	プラザおおるり
10月17日	水	はつくら寺子屋（初倉南小学校）⑥ (参加予定：21人)	初倉南小学校
		はつくら寺子屋（湯日小学校）⑥ (参加予定：6人)	湯日小学校
		第4期はじめて0歳児をもつ親の講座③ (参加予定：20組40人)	保健福祉センター
		初倉放課後子ども教室「フレンズクラブ」 グラウンドゴルフ大会 (参加予定：28人)	初倉南小学校
10月18日	木	子育て広場「ぐう・ちょき・ぱあ」 (参加予定：20組40人)	第一中学校

月 日	曜 日	事 項	場 所
10月18日～ 10月20日	木 土	川根小通学合宿 (参加予定：33人)	山村都市交流セン ター
		大津小通学合宿 (参加予定：38人)	大津農村環境改善 センター
		湯田小通学合宿 (参加予定：20人)	養勝寺
10月20日～ 10月21日	土 日	初倉まつり（主催：初倉コミュニティ委員 会） (参加予定：3,000人)	初倉公民館 及び周辺
		第12回金谷公民館まつり (参加予定：2,500人)	金谷公民館
		六合コミュニティ文化祭 ※六合公民館と共に (参加予定：2,000人)	六合公民館、 六合小学校
10月23日	火	幼児・児童をもつ親の連続講座⑥ (参加予定：25人)	プラザおおるり
10月24日	水	はつくら寺子屋（初倉小学校）⑦ (参加予定：25人)	初倉公民館
		第4期はじめて0歳児をもつ親の講座④ (参加予定20組40人)	保健センター
		初倉放課後子ども教室「フレンズクラブ」 選択活動 (参加予定：28人)	岡田公会堂

## 事務事業の概要

スポーツ振興課

実施(8月30日～9月26日)

月日	曜日	事項	場所
8月31日	金	ママさん教室 ※毎週金曜日、全5回 (参加者: 15人)	金谷体育センター
9月1日	土	ペタンク教室 (参加者: 32人)	ローズアリーナ
9月2日	日	市町対抗駅伝代表候補選手合同練習 ※毎週 水、金、日曜日 (参加者: 60人)	陸上競技場
9月4日	火	金谷地区体育施設集中受付	金谷体育センター
9月5日	水	ペタンク教室 (参加者: 8人)	川根地区センター
9月9日	日	体力・運動能力調査 (参加者: 37人)	ローズアリーナ
9月11日	火	金谷地区体育施設集中受付	金谷体育センター
		市民ペタンク大会抽選会 (参加者: 8人)	市役所会議棟
9月16日	日	金谷ワンバウンドふらば～るミニ大会 (参加者: 57人)	金谷体育センター
9月19日	水	スポーツ推進委員定例会 (出席者: 23人)	川根支所
9月20日	木	夜間照明施設受付	市役所会議棟 金谷体育センター
9月26日	水	ファミリーバドミントン教室 ※毎週水曜日、全5回 (参加者: 8人)	川根体育館

予定(9月27日～10月23日)

月日	曜日	事項	場所
9月27日	木	スポーツ推進委員 運営委員会 (出席予定: 10人)	市役所会議棟
9月30日	日	市民ペタンク大会 (参加予定: 90人)	ローズアリーナ
10月2日	火	市町対抗駅伝競走大会実行委員会兼代表選手選考会議 (出席予定: 10人)	市役所会議棟
		金谷地区体育施設集中受付	金谷体育センター
10月4日	木	第1回スポーツ振興協議会 (出席予定: 15人)	プラザおおるり
10月11日	木	市町対抗駅伝競走大会 代表選手説明会 (参加予定: 30人)	市役所会議棟
10月16日	火	ワンバウンドふらば～るバレーボール教室 ※毎週火曜日、全5回 (参加予定: 30人)	金谷体育センター
10月19日	金	夜間照明施設受付	市役所会議棟 金谷体育センター
10月26日	金	スポーツ推進委員定例会 (出席予定: 29人)	市役所会議棟

# 事務事業の概要

図書館課

実施（8月30日～9月26日）

月 日	曜 日	事 項	場 所
6月9日～ 10月14日	土 日	きかんしやトーマス運行応援企画	金谷図書館
6月28日～ 9月2日	木 日	夏休み課題・推せん・感想画図書貸出し	島田・金谷・川根 図書館
7月1日～ 8月31日	日 金	ほんのむしカード配布	金谷・川根図書館
7月26日～ 8月31日	木 金	児童展示コーナー設置「戦争」	島田図書館
8月23日～ 9月11日	木 火	展示コーナー設置 「金谷宿大学和紙絵画教室作品展」	金谷図書館
9月1日	土	特集コーナー設置 一般：「防災の日」 児童：「よるのほん」	島田図書館
		特集コーナー設置 一般：「敬老の日読書のすすめ」 「明治維新150年」 児童：「おじいちゃん・おばあちゃん」 「日本を知ろう～和文化の本～」	金谷図書館
		特集コーナー設置 一般：「防災を考えよう」 児童：「みんなおやすみ（月・星・夜・ 眠り）」	川根図書館
9月4日	火	ブックスタート (参加者：37人)	保健福祉センター
9月5日	水	おはなし宅配便 (参加者：41人)	子育て支援センターひよこ
9月6日	木	キッズブック (参加者：40人)	保健福祉センター
		島田実業校調べ学習 (参加者：102人)	島田図書館
9月11日	火	ブックスタート (参加者：25人)	保健福祉センター
		高齢者おはなし会 (参加者：10人)	ふれあい健康プラザ
9月12日	水	金谷小学校施設見学受入れ (参加者：33人)	金谷図書館
9月13日	木	キッズブック (参加者：34人)	保健福祉センター
		おはなし宅配便 (参加者：19人)	こども発達支援セ ンターふわり

月 日	曜 日	事 項	場 所
9月14日	金	ふれあいしまだ塾「はじめての絵本」講師派遣	元島田公会堂
		湯日小学校施設見学受入れ (参加者: 20人)	金谷図書館
9月14日～ 9月25日	金 火	展示コーナー設置 「西澤通予 おりがみ展」	金谷図書館
9月20日	木	おはなし宅配便 (参加者: 45人)	こばと保育園
9月26日	水	図書ヨガ! (参加者: 22人)	島田図書館

予定(9月27日～10月23日)

月 日	曜 日	事 項	場 所
6月 9日～ 10月14日	土 日	きかんしゃトーマス運行応援企画	金谷図書館
9月27日～ 10月 2日	木 火	展示コーナー設置 「金谷中学校総合文化部作品展」	金谷図書館
9月27日	木	家庭教育学級講師派遣	伊太小学校
10月 1日	月	平成30年度第2回島田市立図書館協議会 (視察研修) (参加予定：人)	神奈川県大和市 (シリウス)
10月 2日	火	特集コーナー設置 一般：「明治誕生 150年」 児童：「ハロウィン」	島田図書館
		特集コーナー設置 一般：「ハロウィン」 児童：「ハロウィン・魔女」	金谷図書館
		特集コーナー設置 一般：「食欲の秋」 児童：「ハロウィン」	川根図書館
10月 2日～ 10月31日	水	ブックスタート	保健福祉センター
		秋の読書週間 「川根小学校合同スタンプラリー」	川根図書館
10月 4日	木	キッズブック	保健福祉センター
10月 4日～ 10月23日	木 火	展示コーナー設置 「東日本大震災からの福島の復興」	金谷図書館
10月10日	水	高齢者おはなし会	ふれあい健康プラザ
		静岡県市立図書館協議会館長運営研修会	おび・りあ多目的室
10月10日～ 11月11日	水 日	読書週間一般書特集コーナー設置 「聴いてから読む？観てから読む？それとも、読んでから？」	金谷図書館
10月11日	木	キッズブック	保健福祉センター
10月18日	木	おはなし宅配便 (参加予定：79人)	北幼稚園
10月21日	日	文学講座「諏訪原城と日本の城」 (講師：萩原佳保里文化課主任学芸員) (参加予定：40人)	おび・りあ多目的室
10月23日	火	ブックスタート	保健福祉センター

# 事務事業の概要

文化課

実施(8月30日～9月26日)

月 日	曜日	事 項	場 所
6月16日～ 9月2日	土 日	第74回企画展「島田の城と香川元太郎城郭 原画展<西日本編>」	博物館本館
6月23日～ 9月2日	土 日	収蔵品展 「海野光弘 水辺～悠久を奏でる～」	博物館分館
7月7日～ 9月2日	土 日	小杉利行展 「キャンバスは暮らしの中にある」	博物館分館 日本家屋
9月2日	日	島田鍛冶と刀剣講座 (参加者: 6人)	博物館本館
9月3日	月	第1回島田市文化芸術推進計画策定委員会 (出席委員: 8人)	市役所本庁舎
9月8日～ 11月11日	土 日	第27回企画展(分館) 「西貝和子—変化と 発展を続ける創作版画—」	博物館分館
9月15日～ 11月18日	土 日	第75回企画展「島田の幕末維新—150年前 の緑茶化計画—」	博物館本館
9月9日	日	しまはくワークショップ 「わくわくアトリエ」 (参加者: 30人)	博物館本館
9月16日	日	しまはくワークショップ 「ちょっと昔のおもしろ体験」 (参加者: 3人)	博物館分館
9月23日	日	おもちゃ病院しまだ (参加者: 組)	博物館本館
9月24日	月	講演会「牧之原開拓秘話」 講師: 塚本昭一氏 (参加者: 50人)	博物館本館

予定（9月27日～10月23日）

月 日	曜 日	事 項	場 所
9月 8日～ 11月11日	土 日	第27回企画展（分館）「西貝和子—変化と 発展を続ける創作版画—」	博物館分館
9月15日～ 11月18日	土 日	第75回企画展「島田の幕末維新—150年前 の緑茶化計画—」	博物館本館
9月29日	土	萩原佳保里主任学芸員講師派遣 「みちゆかし 戦国山城入門 I 諏訪原 城編」 ※藤枝市主催	諏訪原城跡ほか
10月 3日	水	第1回文化芸術推進計画策定ワーキング (出席予定：12人)	プラザおおるり
10月 7日	日	博物館講座「静岡茶の明治維新」 講師：岡村龍男 (参加予定：30人)	博物館本館
10月10日	水	第2回島田市文化芸術推進計画策定委員会 (出席予定：9人)	市役所本庁舎
10月12日	金	第2回島田市文化芸術推進協議会 (出席予定：10人)	市役所本庁舎
10月14日	日	しまはくワークショップ 「わくわくアトリエ」 (参加予定：30人)	博物館本館
		平成30年度文化財クローズアップ ※静岡県共催 「見学会 探訪 江戸時代のまち～川越遺 跡と周辺文化財～」 (参加予定：30人)	川越遺跡
		「国指定史跡講演会 川越遺跡と大井川」 (参加予定：100人)	プラザおおるり
10月17日	水	アート・コミュニティ推進事業 「オーストリア陶芸家による陶芸教室」 (参加予定：未定)	島田樟誠高校 ほか
10月21日	日	講演会「旧幕臣の静岡移住と島田」 講師：樋口雄彦氏 (参加予定：50人)	博物館本館
10月23日	火	アート・コミュニティ推進事業 「オーストリア陶芸家の公開製作とレク チャー」 (参加予定：50人)	地域交流センター 歩歩路

# 島田市教育委員会定例会議案



# 協 議 事 項



## 教育委員会に関する事務の点検・評価について

## 1 点検・評価の導入の目的

教育委員会制度は、首長から独立した合議制の教育委員会が決定する教育行政に関する基本方針のもと、教育長及び事務局が広範かつ専門的な具体的な教育行政事務を執行するものです。

このため、事前に教育委員会が立てた基本方針にそって具体的な教育行政が執行されているかどうかについて、教育委員会自らが事後にチェックする必要性が高いものと考えられます。また、教育委員会が地域住民に対する説明責任を果たし、その活動を充実することが求められています。

このようなことから、平成19年6月に公布された地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律において、教育委員会の行政の執行状況について、点検・評価を実施することが義務づけられ、平成20年4月1日から施行されています。

## 2 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条のポイント

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（以下「地教行法」という。）第26条では、効果的な教育行政の推進に資するとともに、住民への説明責任を果たしていくため、教育委員会が①毎年、②教育長及び事務局の事務執行を含む教育委員会の事務の管理執行の状況について、③教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図りつつ、点検評価を行うこととし、④その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表しなければならないことが規定されています。

ただし、どのような点検・評価を行うか、また、報告書の様式、議会への報告の方法などについては、法律等に規定がありません。

## 3 外部評価委員

金 原 雅 之	現 島田市シルバー人材センター所長 元 島田市教育委員会 教育部長
高 橋 典 子	元 島田市教育委員会委員 元 島田中央幼稚園教諭

## 4 島田市教育委員会点検評価実施要領

別紙1の島田市教育委員会点検評価実施要領（案）により実施する。

## 5 点検・評価実施スケジュール

別紙2のとおり

## 島田市教育委員会点検・評価実施要領（案）

### （趣旨）

第1 この要領は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年律第162号。以下「地教行法」という。）第26条第1項の規定に基づき行う教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価の実施並びにその結果に関する報告書の作成、議会への提出及び公表に関し必要な事項を定めるものとする。

### （目的）

第2 教育委員会は、効果的な教育行政の推進を図り、及び住民への説明責任を果たすため、点検・評価を行う。

### （対象）

第3 平成30年度の点検・評価の対象となる事務事業は、次のとおりとする。

- (1) 教育委員会の活動
- (2) 教育部各課の主要な事務事業

### （手法）

第4 対象事務事業の効果を把握し、その目的又は目標に照らし、投入したコストに対して、実績や成果を有効性、必要性、効率性、公平性の観点から、客観的に評価を行うものとする。

2 点検・評価に当たっては、客観的な実施の確保を図るため、事務事業の特性に応じた合理的な手法を用い、事業効果をできる限り定量的に把握するものとする。

### （様式）

第5 点検・評価に使用する様式は、事務事業評価シート（様式第1号又は様式第2号）とする。

### （実施者）

第6 事務事業評価シートは当該事務事業の担当課の職員が作成し、担当課長は当該事務事業について自己評価を行う。

- 2 前項の規定により担当課長が行った自己評価の結果について、教育部長及び教育部内の課長により構成する点検評価部課長会議において調整を行う。
- 3 第1次評価は、前2項の規定により作成された事務事業評価シートにより、教育委員会が行う。
- 4 第2次評価は、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るため、外部評価委員が行う。

(時期)

第7 事務事業評価シートは、別に定める日までに作成し、教育総務課に提出するものとする。

2 第1次評価は、平成30年11月の教育委員会定例会において行う。

3 第2次評価は、平成31年1月中旬までに行う。

(公表の方法)

第8 点検・評価の報告書は、市ホームページ、情報公開コーナーにおいて市民に公表する。

(結果の反映)

第9 教育委員会は、点検・評価の結果を翌年度の当該事務事業に適切に反映させるものとする。

附 則

この要領は、平成30年9月28日から施行する。

## 【事務事業評価シート】

(様式1)

番号	一						
事業名	○○○○事業				所管課		
事業の概要	開始年度			個別計画等			
	国庫・県単・市単			根拠法令等			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接	<input type="checkbox"/> 委託	<input type="checkbox"/> 補助	<input type="checkbox"/> 貸付	<input type="checkbox"/> 負担金	<input type="checkbox"/> その他( )
	対象						
	目標とすべき姿						
	事業内容 (小事業)	①					
		②					
		③					
		④					
		⑤					
事業コスト	区分	単位	28年度	29年度	30年度 (予算額)	特記事項 30年度の主な歳出(A)の節別内訳	
	決算額(A)(30年度は予算額)	千円					
	決算額のうち一般財源	千円					
	概算人件費	従事する職員数	人				
		概算人件費(B)	千円	0	0		0
		概算事業費 (A+B)	千円	0	0		0
実績と成果	区分	単位	28年度	29年度	30年度 (決算見込)	30年度 (当初目標)	
	事業の実績 (アウトプット)						
		事業の成果 (アウトカム)					
上記以外の30年度の実績・成果							

区分		判定及び説明・考察					
事業の評価	有効性(達成度)	期待された成果(アウトカム)は得られたか	自己評価	外部評価			
			①				
			②				
			③				
			④				
			⑤				
	必要性	H28総合計画アンケート調査結果	該当項目		重要度		
		事業のニーズに変化があるか(事業実施後のニーズの変化)	□増加	□横ばい	□減少	□かなり減少	
		市の関与を見直す余地はないか(市が関与する範囲は適切か)	□余地なし	□当面は余地なし	□余地あり(H30に改善)	□余地あり(H31以降改善)	
	効率性	効率性を高める余地はないか(効率的に実施できたか)	□余地なし	□当面は余地なし	□余地あり(H30に改善)	□余地あり(H31以降改善)	
			□余地なし	□当面は余地なし	□余地あり(H30に改善)	□余地あり(H31以降改善)	
	公平性	公平性を見直す余地はないか(事業の効果は公平に配分されたか)	□余地なし	□当面は余地なし	□余地あり(H30に改善)	□余地あり(H31以降改善)	
			□余地なし	□当面は余地なし	□余地あり(H30に改善)	□余地あり(H31以降改善)	
	上記評価を踏まえた事業の課題						
	総合評価		自己評価		外部評価		
	外部評価委員の意見						

## 【事務事業評価シート(投資的な事業)】

(様式2)

番号	一						
事業名	○○○○事業					所管課	
開始年度			個別計画等				
国庫・県単・市単			根拠法令等				
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接	<input type="checkbox"/> 委託	<input type="checkbox"/> 補助	<input type="checkbox"/> 貸付	<input type="checkbox"/> 負担金	<input type="checkbox"/> その他( )	
事業の概要	対象						
	目標とすべき姿						
	事業内容 (小事業)	①					
		②					
		③					
		④					
⑤							
事業コスト	区分	単位	28年度	29年度	30年度	31年度以降	事業期間
	決算額(30年度は予算額)	千円					総事業費(千円)
	国庫支出金	千円					
	その他	千円					
	市債	千円					
	一般財源	千円					
実績と成果	区分	単位	28年度	29年度	30年度 (決算見込)	30年度 (当初目標)	
	事業の実績 (アウトプット)						
		事業の成果 (アウトカム)					
上記以外の30年度の実績・成果							

区分		判定及び説明・考察								
事業の評価	有効性(達成度)	期待された成果(アウトカム)は得られたか	自己評価	外部評価						
			①							
			②							
			③							
			④							
			⑤							
	必要性	H28総合計画アンケート調査結果	該当項目				重要度			
		事業のニーズに変化があるか(事業実施後のニーズの変化)	<input type="checkbox"/> 増加		<input type="checkbox"/> 横ばい		<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少		
	効率性	市の関与を見直す余地はないか(市が関与する範囲は適切か)	<input type="checkbox"/> 余地なし		<input type="checkbox"/> 当面は余地なし		<input type="checkbox"/> 余地あり(H30に改善)	<input type="checkbox"/> 余地あり(H31以降改善)		
			<input type="checkbox"/> 余地なし		<input type="checkbox"/> 当面は余地なし		<input type="checkbox"/> 余地あり(H30に改善)	<input type="checkbox"/> 余地あり(H31以降改善)		
	公平性	公平性を見直す余地はないか(事業の効果は公平に配分されたか)	<input type="checkbox"/> 余地なし		<input type="checkbox"/> 当面は余地なし		<input type="checkbox"/> 余地あり(H30に改善)	<input type="checkbox"/> 余地あり(H31以降改善)		
			<input type="checkbox"/> 余地なし		<input type="checkbox"/> 当面は余地なし		<input type="checkbox"/> 余地あり(H30に改善)	<input type="checkbox"/> 余地あり(H31以降改善)		
上記評価を踏まえた事業の課題										
総合評価		自己評価			外部評価					
外部評価委員の意見										

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市議会						・2/7議員全員協議会(説明)	
外部評価委員会		・10月上旬:第1・2回外部評価委員会(本年度打合せ・各課との意見交換)				・2月議会(2/14-3/26)	
教育委員会			・11月中旬:第3回外部評価委員会(教育委員との意見交換)	・12月中旬:第4・5回外部評価委員会(各課との意見交換)			
点検評価部課長会議		・第9回教育委員会定例会(作成方針を説明)	・11月中旬:第3回外部評価委員会(教育委員との意見交換)				
各課担当者			・11月下旬:第11回教育委員会定例会(点検評価結果協議)			・1/23:第1回教育委員会定例会(評価結果報告)	
			・10/30:第1回部課長会議(シートの検討)				
			・11月中旬:教育委員会事前打合せ(中間確認)	・1/16教育委員会事前打合せ(最終確認)			
各 課	・9月下旬:第1回担当者会議(前年度の反省、スケジュール確認、シート作成依頼)						
		・10/20頃:シート提出期限					
		・11月上旬から:シートの修正		・1/11外部評価まとめ提出期限			
事務局 (教育総務課)	・9月下旬:担当者の報告						
	・9月下旬:第1回担当者会議(前年度の反省、スケジュール確認、シート作成依頼)						
		・11月上旬から:シートの修正					
その他行事等		・10月上旬:第1・2回外部評価委員会(本年度打合せ・各課との意見交換)			・12月中旬:第4・5回外部評価委員会(各課との意見交換)		
					・3/15頃広報原稿依頼	・3/15号広報掲載	
					・2/15頃総務課に報告書提出		
					・2/15頃HP等で公表		

(協議事項)

教育総務課

学校教育課

### 教育環境適正化検討委員会からの提言について

平成30年9月20日に提出された島田市教育環境適正化検討委員会からの提言について、次のとおり協議します。

#### 1 提言の内容について

#### 2 協議事項

- (1) 初倉地区の再編について
- (2) 北部地区の再編について
- (3) 再編に向けたスケジュールについて



## 次回教育委員会定例会における 協議事項の集約



# 報 告 事 項



(報告事項)

学校教育課

平成 30 年 8 月分の生徒指導について

平成 30 年 8 月分の生徒指導について、別紙のとおり報告します。

## 明るく安心して暮らせるまちづくり市民大会の開催について

飲酒・暴走運転、暴力追放、防犯まちづくり運動と青少年健全育成運動を協働で推進するため、下記の内容で大会を開催するので、報告します。

目的 「笑顔あふれる 安心のまち 島田」を実現するための基本である、市民が安全・安心に暮らせるまちを目指すとともに、市の将来を担う青少年の健全育成を推進することを目的として開催する。

主 催 島田市交通安全対策協議会、島田市防犯まちづくり暴力追放推進協議会  
島田市青少年問題協議会、島田市青少年育成支援センター運営協議会、島田警察署、島田市、島田市教育委員会

開催日時 平成30年11月17日（土）13:30～16:00 開場12:45

会 場 島田市民総合施設プラザおおるりホール

大会次第 1 開会式（担当：社会教育課） 13:30  
・開会のことば（教育長）  
・市歌斎唱  
・主催者あいさつ（市長・島田警察署長）  
・来賓祝辞  
・来賓紹介  
・メッセージ披露

2 第一部：飲酒・暴走運転、暴力追放、防犯まちづくりの部 13:55  
(担当：生活安心課)  
・交通事故犠牲者に対する黙祷  
・飲酒・暴走運転根絶宣言  
・暴力追放、銃器根絶、防犯まちづくり宣言

3 第二部：青少年健全育成の部 14:10  
(担当：青少年育成支援センター運営協議会)

・青少年育成支援センター運営協議会表彰  
・青少年メッセージ  
　ありがとう体験記  
　「太こにまけなくてよかった」島田第五小学校4年 梅木 千隼  
　「人の役に立つボランティア」初倉中学校2年 今村 風花

・日本スカウトジャンボリー活動報告  
ボーイスカウト島田第二団 ベンチャースカウト隊

4 第三部：記念講演（担当：社会教育課） 14:40～15:50

演題：安全安心にインターネットを利用するためには  
～子供の利用の現状から～

講師：松田 直子氏（NPO法人e-Lunch・理事長）

5 閉会式（担当：社会教育課） 15:55

・大会決議（青少年育成支援センター運営協議会長）  
・閉会のことば（市議会議長）

事務局 島田市教育委員会社会教育課 青少年係

## 平成30年度過疎地域自立活性化優良事例表彰（総務大臣賞）決定について

島田市山村都市交流センターの指定管理者である「企業組合くれば」（大下 博代表理事）が、過疎対策の先進的・モデル的事例団体として、平成30年度過疎地域自立活性化優良事例表彰において総務大臣賞を受賞することが決定しました。

### <過疎地域自立活性化優良事例表彰について>

地域の自立と風格の醸成を目指した過疎地域の取組みを奨励するため、創意工夫をもって過疎地域の活性化に取り組み、優れた成果を上げ、過疎対策の先進的、モデル的事例としてふさわしいこと等を審査基準として、過疎地域自立活性化優良事例表彰委員会が選定している。

平成30年度は、総務大臣賞に4事例、全国過疎地域自立促進連盟会長賞に5事例が選定され、10月25日（木）に「全国過疎問題シンポジウム2018」（山口市）において表彰式が執り行われることになった。

### <島田市の受賞事例と概要>

企業組合くれば 「ウェルカムさま～ササマックスプロジェクト」

「島田市山村都市交流センターさま」を活動拠点とし、地域資源を活かしながら住民全体でアーティストインレジデンスを実施することで、定住・交流人口の増加、地域への経済効果を高めている。国際陶芸祭やアーティストインレジデンスの取組では、地域住民と陶芸家、来場者との交流を通じて地域に活気をもたらしており、また、地元食材を利用した加工販売施設の開設により、女性やお年寄りの活躍の場を創出している。

### ※島田市山村都市交流センターさま（所管：社会教育課）

旧川根町立笛間小学校（平成19年3月廃校）を改修した宿泊体験型施設であり、地元住民と都市部住民等の交流を促進するための拠点施設にもなっている。

### ※静岡県内の過去の受賞履歴

平成11年 本川根町 国土庁長官賞（現：総務大臣賞）

平成14年 妻良観光協会と予浦観光協会

全国過疎地域自立促進連盟会長賞

平成22年 NPO法人戸田どっこむ

総務大臣賞

平成28年 NPO法人がんばらまいか佐久間

全国過疎地域自立促進連盟会長賞

(報告事項)

社会教育課

## 島田市青少年問題協議会条例施行規則の一部改正について

島田市青少年問題協議会条例施行規則の一部改正について、次のとおり報告します。

島田市規則第 1 号

島田市青少年問題協議会条例施行規則の一部を改正する規則をここに制定する。

平成30年 月 日

島田市長 染谷 絹代

島田市青少年問題協議会条例施行規則の一部を改正する規則

島田市青少年問題協議会条例施行規則（平成17年島田市規則第137号）の一部を次のように改正する。

第2条中第1号を削り、第2号を第1号とし、第3号を削り、第4号を第2号とし、第5号から第9号までを2号ずつ繰り上げる。

第4条第1項中「に規定する」を「の協議会の庶務を処理する」に改める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

新規名 島田市青少年問題協議会条例施行規則

対照表

新規名	旧規名
対照表	対照表
(関係行政機関の委員)	(関係行政機関の委員)
第2条 条例第3条第4項第2号の関係行政機関の職員は、次に掲げる者とする。	第2条 条例第3条第4項第2号の関係行政機関の職員は、次に掲げる者とする。
(1) 省略	(1) 省略
(2) 省略	(2) 省略
(3) 省略	(3) 静岡県中部健康福祉センター所長
(4) 省略	(4) 省略
(5) 省略	(5) 省略
(6) 省略	(6) 省略
(7) 省略	(7) 省略

(会議録)  
第4条 会長は、条例第7条の監議会の庶務を処理する課の職員をして会議録を調製し、会議の概要及び出席委員の氏名等を記載させなければならない。

2

省略

新規名	旧規名
対照表	対照表
(関係行政機関の委員)	(関係行政機関の委員)
第2条 条例第3条第4項第2号の関係行政機関の職員は、次に掲げる者とする。	第2条 条例第3条第4項第2号の関係行政機関の職員は、次に掲げる者とする。
(1) 島田労働基準監督署長	(1) 島田労働基準監督署長
(2) 省略	(2) 省略
(3) 静岡県中部健康福祉センター所長	(3) 静岡県中部健康福祉センター所長
(4) 省略	(4) 省略
(5) 省略	(5) 省略
(6) 省略	(6) 省略
(7) 省略	(7) 省略

(会議録)  
第4条 会長は、条例第7条に規定する課の職員をして会議録を調製し、会議の概要及び出席委員の氏名等を記載させなければならない。

2

(会議録)  
第4条 会長は、条例第7条の監議会の庶務を処理する課の職員をして会議録を調製し、会議の概要及び出席委員の氏名等を記載させなければならない。

2

(報告事項)

文化課

しまだ市民遺産認定事業実施要綱の一部改正について

しまだ市民遺産認定事業実施要綱の一部改正について、次のとおり報告します。

島田市告示第 号

しまだ市民遺産認定事業実施要綱（平成27年島田市告示第200号）の一部を次のように改正する。

平成 年 月 日

島田市長 染谷 紹代

第2条第2項中「による指定文化財及び登録文化財」を「、静岡県文化財保護条例（昭和36年静岡県条例第23号）又は島田市文化財保護条例（平成17年島田市条例第162号）の規定による指定又は登録を受けた文化財」に改める。

附 則

この告示は、公示の日から施行する。

新規名 しまだ市民遺産認定事業実施要綱

付 規 條 文

新規名	旧規名	條文
		(認定基準) 第2条 省略 2. 前項の規定にかかるわらず、文化財保護法（昭和25年法律第214号）、 <u>静岡県文化財保護条例</u> （昭和36年静岡県条例第23号）又は <u>島田市文化財保護条例</u> （平成17年 <u>島田市条例第162号</u> ）の規定による指定又は登録を受けた文化財は、市民遺産の認定の対象としない。

新規名	旧規名	條文
		(認定基準) 第2条 省略 2. 前項の規定にかかるわらず、文化財保護法（昭和25年法律第214号）による指定文 化財及び登録文化財は、市民遺産の認定の対象としない。